

走り続けて14年

北海道家庭医療学センター
所長
草場鉄周

なぜ医師を志したか？

- 出身:福岡県福岡市 1974年生まれ
- もともと文系人間 (国際政治学者か歴史学者になりたいな...)
- 脳と心の関係への関心↑ (養老孟の唯脳論、立花隆の脳研究本)
- 科学の探究⇔職人としての知識・技能
→ 医療の世界は実に多様!



なぜジェネラリストなのか？

- 科学よりも臨床医学の実践が魅力的！
- 心と体をバランス良く診ることができる医者にはどうすればなれるか？
 - 神経内科／精神科／心療内科 → 失敗
- ジェネラリストという選択肢がある！！
 - 京大医学部総合診療部(福井教授)
 - でも、まずは幅広く臨床の経験を積んで...
(実績ある研修病院へ行脚の旅)



なぜ家庭医なのか？

- たまたま見かけたポスター
- 「家庭医療とは、患者の思いや背景(家族や地域性)を踏まえて、臓器にとらわれない幅広い医療を、継続的な医師・患者関係を基盤として提供する医療です。」
- **これだ！**



初期研修

- 日鋼記念病院 ローテート研修
 - 意外と家庭医に好意的な専門指導医
 - 家庭医としての将来を前提とした、各科での短期間の学び
- ハーフデイバック
 - 週に1回、家庭医療外来での研修
 - 家庭医としてのモチベーションを高めながら、仲間と学ぶ楽しさ



後期研修(家庭医療専門医コース)

- 北海道家庭医療学センター
 - 葛西龍樹初代所長
 - 1期生4名、2期生3名、3期生3名
- 5つの診療所／病院での経験
 - 地域による診療内容とニーズの多様性
 - 指導医が住民と築く確かな信頼関係
 - 住民・患者・行政の期待を肌で実感



一人の家庭医として

- 家庭医としての実践を通して学び続けることの重要さ
- そして、ただ自分と自分の患者さんのためだけに生きるのではなく、仲間を増やして、この医療の良さをもっと多くの医者と患者さんに感じて欲しい
- 北海道家庭医療学センターに残る！



家庭医療と臨床教育の日々

- 本輪西サテライトクリニックでの家庭医療
 - 最大8年間の継続性／信頼関係
 - 家族ぐるみでの受診、訪問診療と緩和ケア
 - 何でも相談してくれるありがたさ
- 臨床教育
 - 自分が受けた教育への恩返し
 - とにかく家庭医療の良さを伝えたい！
 - ちょっと息切れ. . .、もう一つ効果が. . .



大学院での学び

- University of Western Ontario (Canada)
 - カナダにおける家庭医療誕生の地
 - 質の高い家庭医療研究と教育で有名
- *Master of Clinical Science*
 - 家庭医としての臨床研究／臨床教育の学び
 - Theretical Foundation of Family Medicine
 - Advanced Patient-Centered Medicine
 - Management of Organization
 - 修士論文



所長として

- 指導医との別れ
 - Dr葛西が福島県立医大にて、大学による家庭医療実践の新たな試みへチャレンジ
 - 時代は、待ったなしで動いている
- 北海道、そして日本のために
 - 育ててもらった患者さん、法人、仲間達のために、やれるだけやってみようか
 - これも給料付きの人生勉強コースかな



これからの夢

- 北海道の家庭医療への貢献
 - 地域・僻地での家庭医療の可能性
- 関西(九州?)の家庭医療への貢献
 - 個人的ニーズ／都市部での家庭医療
- 日本の家庭医療・プライマリケアへ
 - 研修制度／認定制度／生涯学習の確立
 - 日本固有の家庭医療を構築し世界へ発信
 - 日本中で家庭医療が普通な時代 2050年